ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。

MASPRO

簡易型 UHFアンテナセット（家庭用）

UHF ANTENNA SET

UHF ch.13〜62

UDC2AG-SET

取扱説明書

水平偏波用

75Ω用（F型出力端子）

地上デジタル放送を受信するためのブースター内蔵UHF全帯域用アンテナです。コンパクト設計ですから，ベランダや軒先にも取付けられます。

UHFの地上アナログ放送も受信できます。

オートブースター内蔵

強電界地域用

送信塔に近く，強い電波を受信できる地域でご使用ください。
強電界地域でも，建物の構造や設置場所によって受信できないことがあります。

電源部（WP6T）：屋内用
（屋外には設置しないでください）

MASter of PROduction 生産の覇者

構成部品

- UHFアンテナ UDC2AG…1台
- 電源部 ………………1台
- サイドベース………1個（フェンス・壁面兼用取付金具）
- 低損失75Ωケーブル(4C)…15m（片端にF型コネクター・防水キャップ付）
- F型コネクター………1個（4Cケーブル用）
- TV接続ケーブル(4C)…1m（両端にF型コネクター付）
- 結束バンド…………2本（ケーブル固定用）
- ケーブルステップル…5個（4Cケーブル用）

優れた性能と機能

オートブースター内蔵

オートブースターを内蔵していますから，ブースターが自動的に利得を調整します。また，屋内の受信レベル低下を改善し，マルチパス受信にも安定した性能を発揮することができます。

優れた耐候性

アンテナが樹脂製のレドームに収納されていますから，耐候性に優れています。

多様な取付方法が可能

付属のサイドベースはフェンス・柱・桁・壁面・軒下などに取付けられますから，設置場所を選びません。また，アンテナのマスト固定金具は，22〜42.7mmのマスト径に対応しますから，市販のほとんどのマストに取付けられます。

BS・110°CSアンテナへの電源供給が可能

電源部は，最大0.6Aの電源容量がありますから，BS・110°CSアンテナにも同時に給電できます。

異常お知らせ機能（特許出願中）

アンテナと電源部の間でショートしたり，断線したりした場合，電源部作動表示灯の色でお知らせします。

スマートに設置できる電源部（特許出願中）

電源部は縦置きでコンパクトですから，テレビの横のせまいスペースにも，すっきりと設置できます。

電源保護回路

アンテナと電源部の間でショートしても，電源保護回路によって，電源部を保護します。

安全上のご注意

ご使用の前に，この「安全上のご注意」をよくお読みください。

絵表示について

この「取扱説明書」には，製品を安全に正しくご使用いただき，ご使用になる方や他の人への危害，財産への損害を未然に防止するために，いろいろな表示がしてあります。その表示と意味は次の通りです。

警告	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して，誤った取扱いをすると，人が傷害を負う可能性が想定される内容，および，物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△ 記号は，注意（警告を含む）が必要な内容があることを示しています。 図の中に注意内容（左図の場合，警告または注意）が描かれています。
	⃠ 記号は，禁止の行為を示しています。 図の中や近くに禁止内容（左図の場合，分解禁止）が描かれています。
	● 記号は，行為を強制したり指示する内容を示しています。 図の中に指示内容（左図の場合，ACプラグをACコンセントから抜く）が描かれています。

アンテナ取付作業 安全上のご注意

アンテナを高所や屋根に設置する場合，技術と経験が必要ですから，必ず販売店または工務店にご相談ください。

●雷が鳴出したら，アンテナ・ケーブル，電源部・ACプラグには触れないでください。感電の原因となります。

●アンテナの包装に使用しているポリ袋は，お子様の手の届くところに置かないでください。頭からかぶると窒息し，死亡の原因となります。

⚠ 注意

●屋外や高所に取付けるときは，アンテナやアンテナ部品の落下などによって，人や物などに危害や損害を与えたりすることがないように，安全な場所を選んで設置してください。

●壁面に取付ける場合，壁面の強度がわかる工務店に必ずご相談ください。

●アンテナ取付工事を行うときは，落下防止のため，アンテナや取付金具をヒモで固定物に結ぶなど，安全対策をしてから作業してください。

●高所での作業は非常に危険です。万全の安全対策をして取付けてください。また，屋根に登ると，思ったより高く感じられ，足場も不安定です。滑らないように，充分気をつけて作業してください。

●雨降り・強風など，天候の悪い日の屋外への取付作業は非常に危険ですから，絶対にしないでください。また，夏の炎天下では，屋根が非常に熱くなっていますから注意してください。

●アンテナ・取付金具・サイドベース・マストなどに異常があったり，ビスやボルトなどがゆるんだりしていないか，定期的に点検してください。また，台風や大雪などの後は必ず点検してください。アンテナが破損・変形した場合，新しいものと交換してください。そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損，落下して，けがの原因や建造物に損害を与える原因となることがあります。

●腐食が進んで劣化した取付金具をそのまま使用しないでください。落下して，人や物などに損害や危害を与える原因となることがあります。アンテナや取付金具は，定期的に点検してください。

アンテナ取付作業 安全上のご注意 つづき

⚠ 注意

●感電防止のため，アンテナは電線(電灯線・高圧線・電話線など)からできるだけ離れた(万一，倒れても電線に触れない)場所に設置してください。

●アンテナの取付け作業は，安全確保のため，必ず2人以上で行なってください。

●テレビやチューナーからの75Ωケーブルをアンテナへ接続するときは，テレビやチューナーのACプラグをACコンセントから抜いて作業を行なってください。ACプラグをACコンセントに接続したままケーブルの接続作業をすると，使用しているテレビによっては，感電の原因となることがあります。

電源部 安全上のご注意

⚠ 警告

●AC100V以外の電源電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●ACコードを傷つけたり，加工したり，無理に曲げたり，ねじったり，引っ張ったり，加熱したりしないでください。また，重いものを載せたり，熱器具に近付けたりしないでください。ACコードが破損して，火災・感電の原因となります。ACコードが傷んだら(芯線の露出，断線など)販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。

●電源部のカバーを外したり，改造したりしないでください。また，電源部の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。
内部の点検・調整・修理は必ず販売店にご依頼ください。

●電源部は，風通しの悪い場所に置かないでください。風通しを悪くすると内部に熱がこもり，火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
・押入・本箱・天井裏など風通しの悪い狭いところに押込む。
・テーブルクロスを掛けたり，じゅうたん・布団の上に置く。
・布や布団でおおったり，包んだりする。

●電源部を，風呂場・シャワー室などで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

●電源部に水をかけたり，濡らしたりしないようにしてください。電源部の上に水や薬品の入った容器を置かないでください。水や薬品が中に入った場合，火災・感電の原因となります。ペットなどの動物が，電源部の上に乗らないようにご注意ください。尿や糞が中に入った場合，火災・感電の原因となります。

●万一，電源部の内部に，異物や水が入った場合，電源部のACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●万一，煙が出ている，変な臭いや音がするなどの異常状態のまま使用すると，火災・感電の原因となります。すぐに電源部のACプラグをACコンセントから抜き，煙や臭いがなくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。また，テレビの画像が映らない，音声が出ないなどの症状があるときも，テレビと共に電源部のACプラグをACコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから，絶対におやめください。

電源部 安全上のご注意 つづき

⚠警告

●万一，電源部を落としたり，ケース・カバーを破損したりした場合，電源部のACプラグをACコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると，火災・感電の原因となります。

●雷の発生が予想されるときは，前もって，ACプラグをACコンセントから抜いてください。
落雷の場合，機器が焼けてしまうことがあります。

●雷が鳴出したら，電源部・ACプラグには触れないでください。感電の原因となります。

●濡れた手で，ACプラグを抜差ししないでください。感電の原因となります。

●ACプラグは，ACコンセントに根元までしっかりと差込んでください。すき間があるとゴミがたまり，火災の原因となります。また，ACプラグは定期的にACコンセントから抜いて掃除してください。

●お買上げになったアンテナ部と電源部は，必ずセットでご使用ください。他の機器または他メーカーのものと組合わせて使用すると，火災の原因となります。

⚠注意

●電源部は，湿気やほこりの多い場所，調理台や加湿器の近くなど，油煙や湯気などが当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電源部は，不安定な場所に置いたり取付けたりしないでください。落下して，けがの原因となることがあります。壁などへ設置する場合，接着剤やテープなどで取付けずに，壁面取付用木ネジでしっかりと取付けてください。

●電源部は，温室やサンルームなどの，高温で湿度の高い所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

●ACプラグをACコンセントから抜くときは，ACコードを引っ張らないでください。ACコードが傷つき，火災・感電の原因となることがあります。必ずACプラグを持って抜いてください。

●電源部を移動させる場合，必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。ACコードが傷つき，火災・感電の原因となることがあります。

●お手入れは，安全のため必ずACプラグをACコンセントから抜いて行なってください。
感電の原因となることがあります。

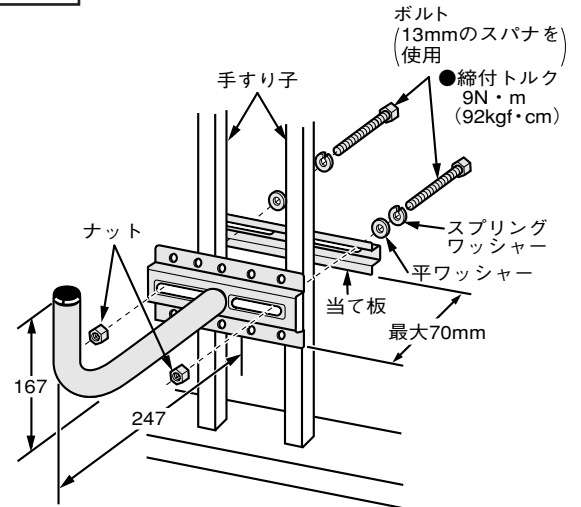
●旅行などで長期間，使用しないときは，安全のため必ずACプラグをACコンセントから抜いてください。
火災の原因となることがあります。

●ACコードは，結んだり束ねたりしたままで使用しないでください。
発熱して，火災の原因となることがあります。

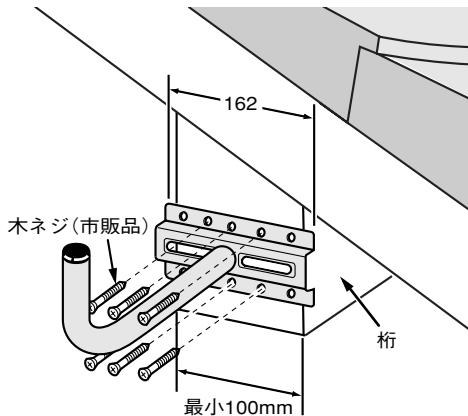
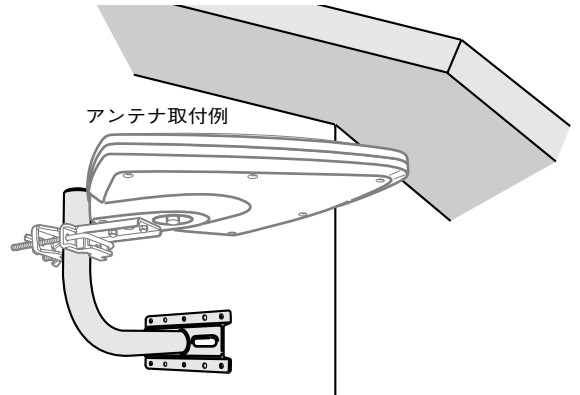
サイドベースの取付け

⚠注意	付属のサイドベースは，**UDC2AG**専用です。 他のアンテナなどは，絶対に取付けないでください。 落下して，事故やけがの原因となることがあります。

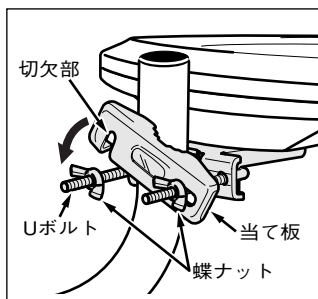
フェンスの場合

- 手すり子に取付ける場合，サイドベースはフェンスの根元に近い，丈夫な部分に取付けてください。
- ボルトは，手すり子にできるだけ近い位置で締付けてください。
- ボルトは，13mmのスパナを使用して，指定のトルクで締付けてください。

柱・桁・軒下の場合

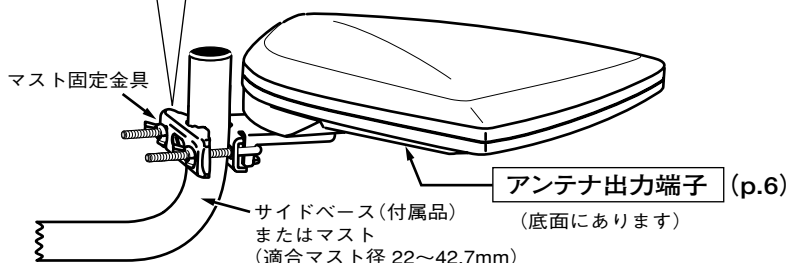
必ず，市販の直径5.1～5.5mm，長さ70mm以上の木ネジまたは直径4.2～5.2mm，長さ100mm以上のくぎで，6か所以上をしっかりと固定してください。

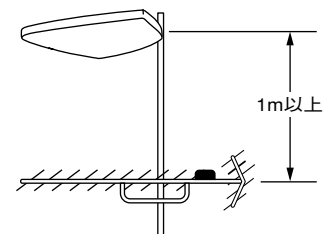
桁 取付例

軒下 取付例

ご注意

壁面に設置する場合，壁面の強度がわかる工務店に必ずご相談ください。

アンテナの取付け

① マスト固定金具の蝶ナットをゆるめ，当て板の切欠部側を外します。

② アンテナを付属のサイドベースまたは別売のマストに取付けてから，当て板の切欠部をUボルトにしっかりとはめ合わせます。

③ 蝶ナットをしっかりと締付けてください。

ご注意

- アンテナ出力端子が上を向かないように取付けてください。
- アンテナの表面に市販の反射テープなどを張付けないでください。アンテナの性能が劣化します。
- **UDC2AG**を他のアンテナが付いているマストに取付ける場合，アンテナ間は1m以上離してください。

接続方法

地上デジタル放送（UHF）のみ受信する場合

付属の低損失75Ωケーブルの F型コネクター（防水キャップが付いている側）を，アンテナ出力端子にしっかりと接続してください。

ご注意

- 75Ωケーブルは，フェンスまたは壁面にそわせて，付属の結束バンド・ケーブルステップルを使用して配線してください。
- ケーブルは無理に曲げないでください。（曲げ半径は40mm以上にしてください）無理に曲げると，断線など，故障の原因となることがあります。

電源部

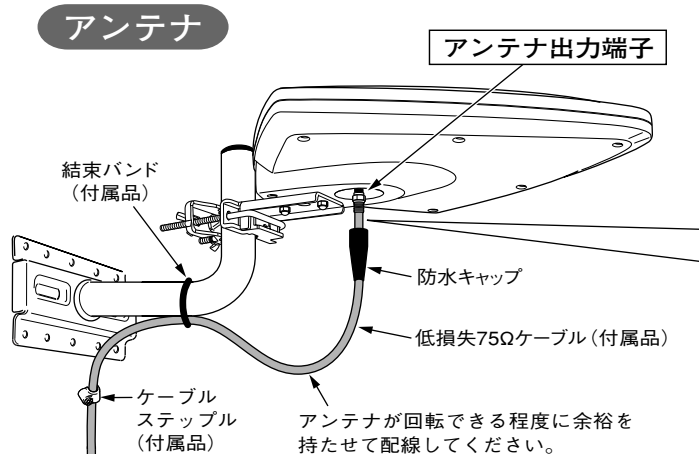
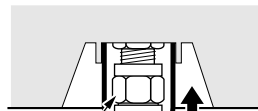
電源（電源部作動表示灯）

- ACプラグをACコンセントに差込んだときに，電源部の作動状態を表示灯の色でお知らせします。

表示灯	作動状態
緑	正常
赤（過電流）	異常
橙（断線）	異常
無灯（ショート）	異常（テレビは見られません）

- p.8「電源部（WP6T）作動表示灯について」をご覧ください。

MASPRO
POWER SUPPLY WP6T
電源
緑-正常
赤-過電流
橙-断線

出力端子
（テレビまたはチューナーへ）

F型コネクター
11mmのスパナを使用して指定のトルクで締付けてください。
●締付トルク
2N・m
（21kgf・cm）

TV接続ケーブル（付属品）

地上デジタルチューナー

映像　音声

テレビ

取付方法はp.7をご覧ください。

壁面取付用木ネジ
p.8「電源部（WP6T）の取付け」をご覧ください。

入力端子
（アンテナへ ブースターへ）

ACプラグ（AC100V）は，取付工事がすべて終了してから，ACコンセントに差込んでください。

UHF
（地上デジタル放送）
→

BS・110°CSアンテナを混合する場合

アンテナ出力端子と電源部の各端子の接続方法は，p.6をご覧ください。

UDC2AG

BS・110°CSアンテナ
BSC45R

低損失75Ωケーブル
（付属品）

衛星ミキサー
MXHCWD-P

UHF

BS・110°CS

DC15V

DC15V

電流通過スイッチを，「**ON**」にしてください。

DC15V

低損失75Ωケーブル

BS・110°CSアンテナへの電源供給を ㊉切 にしてください。

VU/BS（CS）
セパレーター
SR2-P

BS・110°CS

地上・BS・110°CS
デジタルチューナー

UHF

映像

音声

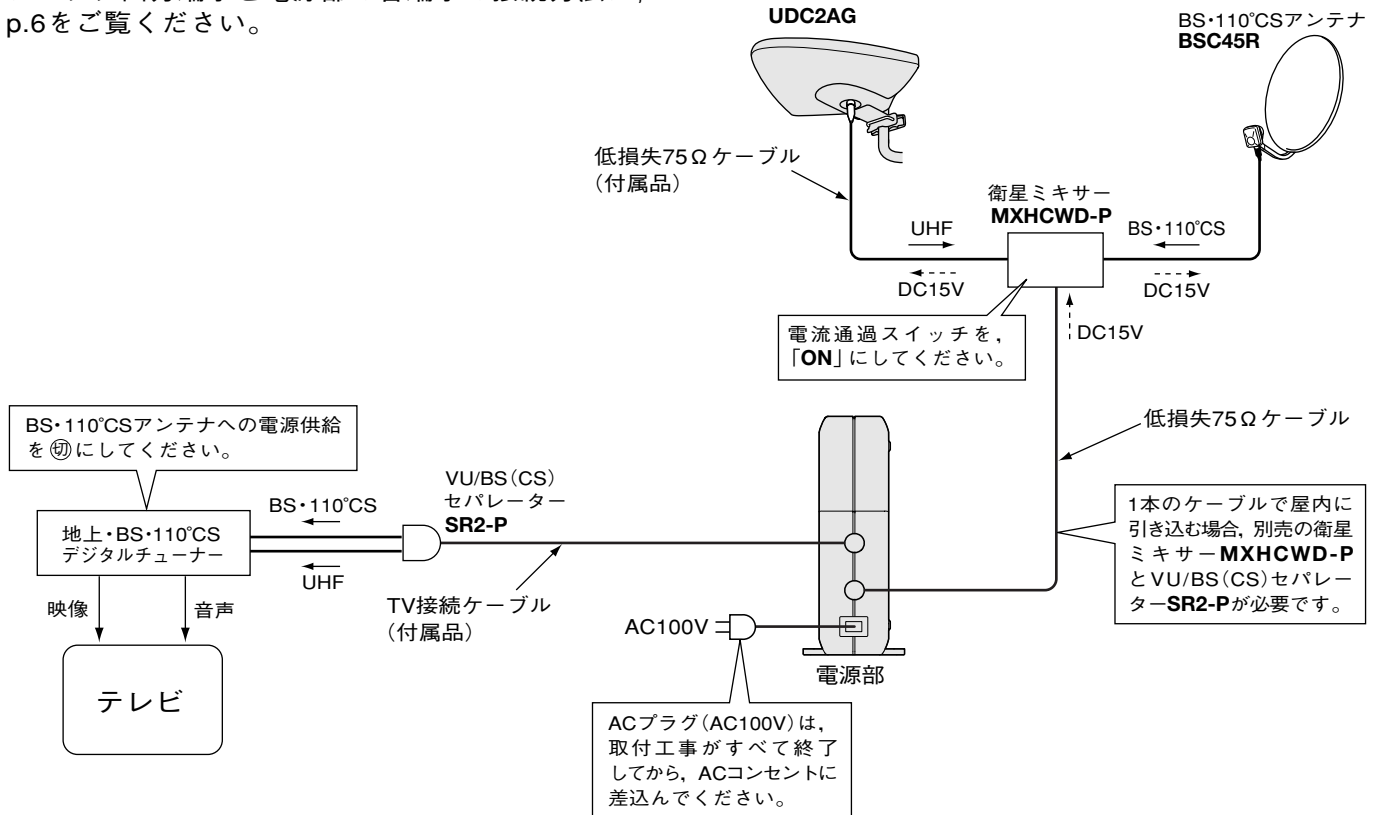
テレビ

TV接続ケーブル
（付属品）

AC100V

電源部

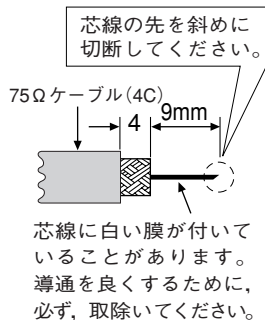
1本のケーブルで屋内に引き込む場合，別売の衛星ミキサー**MXHCWD-P**とVU/BS（CS）セパレーター**SR2-P**が必要です。

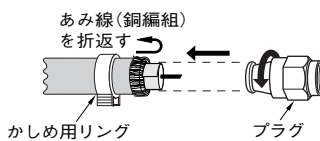
ACプラグ（AC100V）は，取付工事がすべて終了してから，ACコンセントに差込んでください。

F型コネクターの取付方法

接触不良やショートを防ぐため，プラグはていねいに取付けてください。

付属の低損失75Ωケーブルに，付属のF型コネクター（4Cケーブル用）を取付けてください。

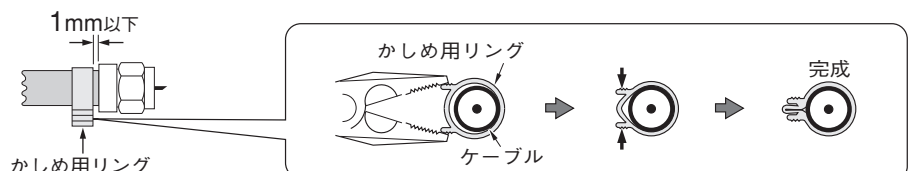
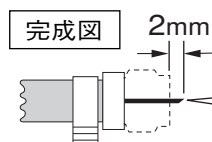
①ケーブルの加工

（加工寸法は原寸大です）

②プラグの取付け

1. かしめ用リングにケーブルを通してください。
2. あみ線（銅編組）を折返してください。
3. プラグの内側にアルミ箔が入るように，アルミ箔の巻付けられている方向にプラグを回しながら，ていねいに押込んでください。

あみ線・アルミ箔のショートに注意

あみ線（銅編組）やアルミ箔の切れ端は，取除いてください。芯線に接触するとショート状態になり，テレビを見られなくなります。

③かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように，しっかりと圧着してください。

芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

電源部（WP6T）の取付け

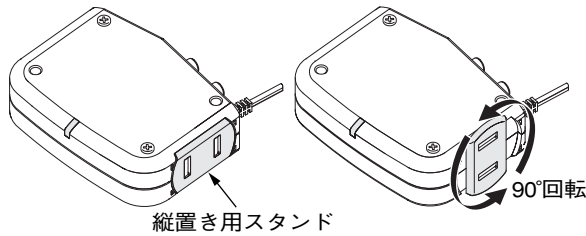
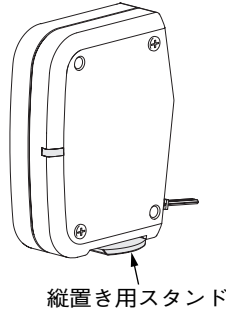
据置き

縦置き

縦置き用スタンドを使用します。

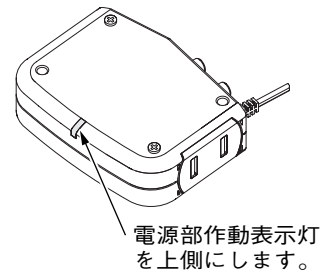
①縦置き用スタンドを「カチッ」とロックするまで90°回転します。

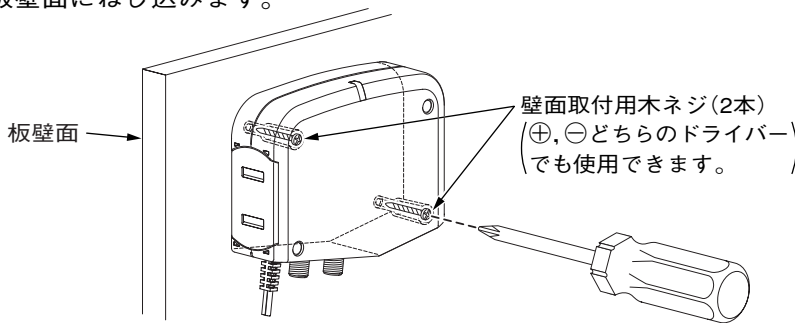
縦置き用スタンド

90°回転

②縦置きにします。

縦置き用スタンド

横置き

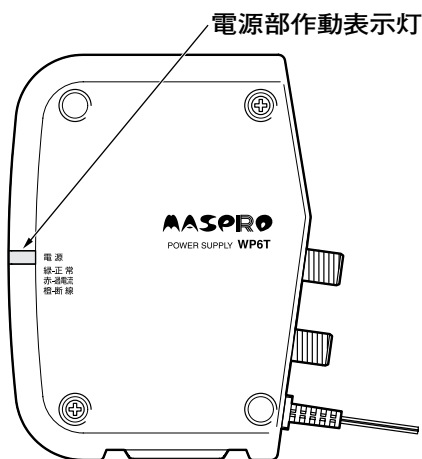
縦置き用スタンドを使用しないで横置きにできます。

電源部作動表示灯を上側にします。

板壁面

ドライバーで，電源部に収納されている壁面取付用木ネジを板壁面にねじ込みます。

ご注意

- 電源部をAMラジオの近くに置くと，ラジオに雑音が入ることがあります。できるだけ，ラジオと電源部を離してお使いください。
- 電源部は，温度が上昇しないように，風通しのよい場所に設置してください。また，長期間，ご使用にならないときは，ACプラグをACコンセントから抜いてください。

電源部（WP6T）作動表示灯について

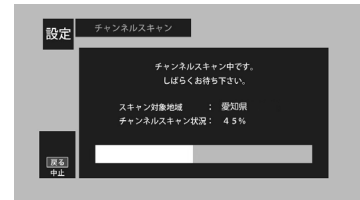
- ACプラグをACコンセントに差込んだときに，電源部が正常に作動しているか，電源部作動表示灯の色で確認できます。
- 電源部作動表示灯が「緑」以外のときは，ACプラグをACコンセントから抜いて，原因を取除き，再度，ACコンセントに差込んでください。

電源部作動表示灯	原因	処置
緑 （正常）	――	――
赤 （過電流）	出力電流が規格値（0.6A）を超えている。	アンテナ，BS・110°CSアンテナ以外に，電源が供給されている機器が接続されて，過電流になっていないか確認してください。
橙 （断線）	アンテナに電源が供給されていない。	●アンテナの出力端子と電源部の入力端子が接続されていない。 ●F型コネクターの芯線が短くないか確認してください。 ●アンテナと電源部の間でケーブルが断線していないか確認してください。
無灯 （ショート）	アンテナに電源が供給されていない。	●F型コネクターの芯線にあみ線（銅編組）やアルミ箔が触れていないか確認してください。 ●アンテナと電源部の間でケーブルがショートしていないか確認してください。

アンテナの方向調整

①アンテナが左右に回転するように，マスト固定金具の蝶ナットをゆるめてください。
②初めて地上デジタル放送を受信する場合，アンテナを送信塔の方向へおおよそ向けてから，地上デジタルチューナーまたはテレビの「チャンネルスキャン（サーチ）」を行なって，受信チャンネルの設定をします。

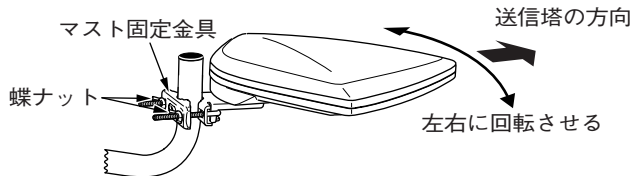
ご注意

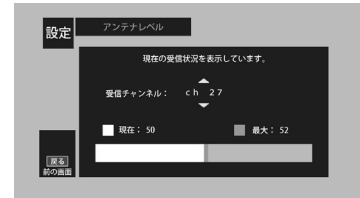
画面の表示は一例で，使用する地上デジタルチューナーまたはテレビにより異なります。詳しくは，ご使用の機器の取扱説明書をご覧ください。

「チャンネルスキャン」の例

（地上デジタルチューナー **DT620**の画面）

③地上デジタルチューナーまたはテレビの「アンテナレベル（受信レベル）」を表示させ，その値が最大になるように，アンテナを左右に回転させてアンテナの向きを調整してください。
④調整後，マスト固定金具の蝶ナットをしっかりと締付けてください。

「アンテナレベル」の例

（地上デジタルチューナー **DT620**の画面）

ご注意

- ●電波の弱い場所では，受信できません。また，強電界地域でも建物の構造や設置場所によっては，受信できないことがあります。
- ●送信電力の低い特定のチャンネルだけが映らないこともありますので，全チャンネルがきれいに映るように方向を調整してください。
- ●アンテナレベルは，アンテナの高さでも変わります。高い場所に設置すると，受信レベルが大きくなることがあります。

きれいな画像が見られないときは

症状	原因	処置
画像が出ない 信号が受信できません。 地上デジタル放送 メッセージは，一例です。 アナログUHF放送	コネクターの取付け・ケーブルの接続方法が間違っている。	●コネクターが正しくケーブルに取付けられているか確認してください。 ●ケーブルが，それぞれの端子に正しく接続してあることを確認してください。
	信号が来ていない。	各ケーブルが，断線またはショートしていないか確認してください。
	電源が供給されていない。	●電源部作動表示灯は「緑」に点灯していますか。 （アンテナの入・出力端子または電源部の入力端子がショートしていると電源保護回路が作動して，電源部作動表示灯が消えます。ACプラグをACコンセントから抜いて，原因を取除き，再度ACコンセントに差してください。） ●アンテナの出力端子に，DC15Vが供給されているか確認してください。 （アンテナの出力端子に接続するケーブルのF型コネクターにテスターを接続して確認できます。） ⊕ ⊖ テスター（直流電圧モード） ●F型コネクターの芯線が短かったり，芯線にあみ線（銅編組）やアルミ箔が触れたりしていないか確認してください。 ●各ケーブルが，断線またはショートしていないか確認してください。
画像にモザイク状のノイズが出ている 地上デジタル放送	受信レベルが低い。	症状が消えるように，アンテナの方向を調整してください。
	受信レベルが高い。	症状が消えるように，アンテナの方向をずらして受信レベルを下げてください。

過大入力とレベル不足の判別方法

デジタル放送では，テレビへの過大入力とレベル不足による症状が同じですから，原因の特定が困難です。この場合，アンテナの方向を送信塔の方向から大きくずらしてください。その状態で症状の改善が見られれば，テレビへの過大入力が原因と考えられます。

規格表 Specifications

アンテナ部

MASPRO

項目 Items	規格
受信チャンネル Reception Channels	ch.13～62
アンテナ利得（感度） Antenna Gain	2.5～4.5dB
総合利得 ※1 Total Gain	29～35dB
VSWR Voltage Standing Wave Ratio	3以下
前後比 Front to Back Ratio	7～18dB
半値角度 Half Power Beam Width	55～85°
インピーダンス Impedance	75Ω（F型コネクター）
適合マスト径 ※2 Adaptable Mast Diameter	22～42.7mm
外観寸法 ※2 Dimensions	419（L）×358（W）×84（H）mm
質量（重量） ※2 Weight	約1kg

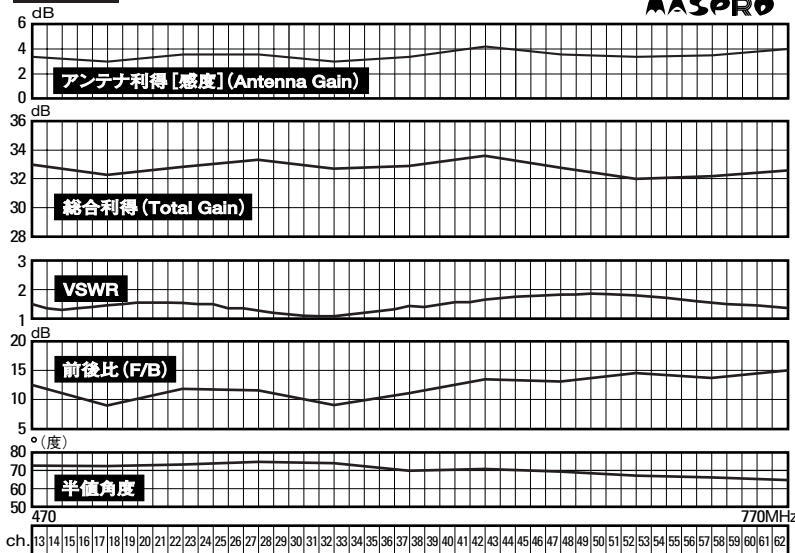
※1 アンテナ利得＋ブースター利得
※2 適合マスト径・外観寸法・質量（重量）は，**UDC2AG**単体のものです。

電源部

MASPRO

項目 Items	規格
1次電圧 Primary Voltage	AC100V　50･60Hz
消費電力 Power Consumption	4W（BS・110°CSアンテナ給電時：8.5W）
出力電圧・電流 Output Voltage / Current	DC15V（最大 0.6A）
入・出力インピーダンス Input / Output Impedance	75Ω（F型コネクター）
挿入損失 Insertion Loss	2　dB以下（　76～1336MHz） 2.5dB以下（1336～2602MHz）
使用温度範囲 Temperature Range	0～⊕40℃
外観寸法 Dimensions	120（H）×36（W）×100（D）mm（縦置きスタンド幅51mm）
質量（重量） Weight	約250g

性能

MASPRO

すべてのグラフは，マスプロ独自の全自動アンテナ測定装置が描いた実測値の一例です。
マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。保証します。

指向性能

指向性能は前後比と半値角度で表します。

前後比（F/B）について

前後比は前方と後方の感度の比をdBで表したものです。前後比が大きいほど，後方からの反射波による妨害が軽減できます。

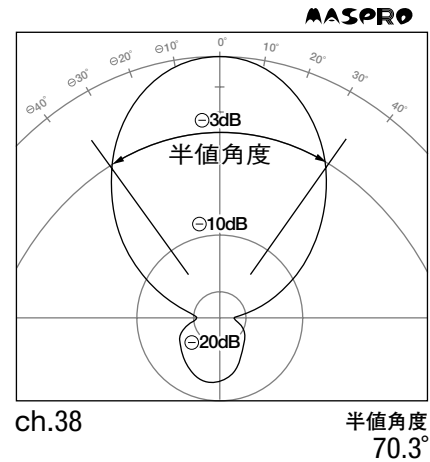
半値角度について

半値角度は指向性の鋭さを示し，半値角度が狭いほど，

●前方からの反射波による妨害が軽減できます。
●動作利得が高くなります。

MASPRO

ch.38　　半値角度 70.3°

MASter of PROduction 生産の覇者

インピーダンス特性

インピーダンスの整合の度合をVSWRで表します。

VSWRについて

VSWRが3以下（1に近いほどよい）なら，優れたアンテナといえます。

VSWR	整合損失（利得の低下）
1	完全整合で無損失
1.5	0.2 dB（損失）
2	0.5 dB（〃）
3	1.2 dB（〃）

特　許	第4303669号
登録商標	第1240515号

2K56-265

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

地デジをすべての人に届けたい
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町上納80
技術相談　TEL名古屋（052）805-3366
受付時間　9～12時，13～17時
（土･日･祝日，当社休業日を除く）
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は，お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店･営業所
九州沖縄（シ）（092）551-1711
福　岡（支）（092）551-1711
沖　縄（098）854-2768
鹿児島（099）812-1200
宮　崎（0985）25-3877
熊　本（096）381-7626
長　崎（095）864-6001
北九州（093）941-4026

中国四国（シ）（082）230-2359
広　島（支）（082）230-2351
下　関（083）255-1130
松　江（0852）21-5341

岡　山（086）252-5800
松　山（089）973-5656
高　知（088）882-0991
高　松（087）865-3666

近　畿（シ）（06）6632-1144
大　阪（支）（06）6635-2222
姫　路（079）234-6669
神　戸（078）231-6111
京　都（075）646-3800

東海北陸（シ）（052）802-2233
名古屋（支）（052）802-2233
津（059）234-0261
岐　阜（058）275-0805

豊　橋（0532）33-1500
静　岡（054）283-2220
松　本（0263）57-4625
福　井（0776）23-8153
金　沢（076）249-5301

関　東（シ）（03）3499-5632
関　東（工）（03）3499-5631
東　京（支）（03）3409-5505
新　潟（025）287-3155
横　浜（045）784-1422
八王子（042）637-1699
千　葉（043）232-5335
さいたま（048）663-8000

前　橋（027）263-3767
水　戸（029）248-3870
宇都宮（028）636-1210

東北北海道（シ）（022）786-5064
仙　台（支）（022）786-5060
郡　山（024）952-0095
盛　岡（019）641-1500
秋　田（018）862-7523
青　森（017）742-4227
札　幌（011）782-0711
釧　路（0154）23-8466
旭　川（0166）25-3111

（シ）：システム営業グループ
（工）：工事グループ

N-97-5265-2C
JUL., 2009